

嵐山東小学校PTA活動における 組織の変更について

2015.2.18

はじめに

会長をはじめとする、PTA本部役員への選出は、年々困難を極めています。

仕事を持つ方が増えている、という事もありますが、その大きな要因は、PTA本部役員が担う役割が大きく、負担が集中しているという現状があることです。

PTA本部は学校での行事の他に、地域との連携や、西京東支部としての活動、地域生徒指導連絡協議会(地生連)での活動など、年間を通し多岐に渡る業務を行っています。

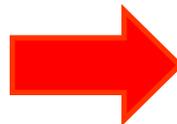
現状を改善するためには、本部役員と各委員会の役割分担を見直し、多くのPTA会員のバックアップ体制をつくることで、本部役員の負担軽減に努める事が必要だと考え、今回、組織の変更案について取りまとめました。

PTA活動の分担について

現状

本部役員

学級委員
地域委員



目指す姿

本部役員

学級委員
地域委員

一家庭一役

おたすけ隊

学年委員の選出について

- ・家庭数に対する委員の割合が多く、1児童(6年間)当たり2回委員となる場合がある。
→業務分担を見直し、学級委員の数を各クラス5名から4名に変更する。

現状

- ・学年学級委員(1名)
- ・選出委員(1)
- ・文化教養委員(1)
- ・環境保健委員(1)
- ・広報委員(1)

変更案

- ・学級代表[選出]委員(1名)
- ・文化教養委員(1)
- ・環境保健委員(1)
- ・広報委員(1)

学年委員の選出方法について①

現状 毎年4月、全PTA会員対象に選出選挙を実施する。(立候補も同時に受付)

■問題点

- ・どの委員についても特殊な能力を必要とするものではなく、よく知り合っていない中で他者を推薦するという点に難しさがある。
- ・選出準備に膨大な時間と労力がかかる。
名簿確認, 役員履歴確認, 地域委員確認, 選出方法についての書面作成, 投票用紙作成, 開票, 被推薦者への書面作成等



変更案

4月の授業参観終了後、学級毎に集まり選出会議(立候補のない場合は抽選)を実施。

学年委員の選出方法について②

方法

2週間～
10日前

- ・学年委員選出に関するおたよりを配布
- ・抽選対象除外者(委員経験), 免除申請者, 及び立候補者の確認を行う。⇒抽選対象者の確定

参観日
当日

- 参観授業終了後, 各学級で選出会議を行う。
 - ・在校児童が2人以上で委員経験がない場合, 上の学年の会議に参加する。
 - ・進行は, 新旧本部役員及び前年度学級代表[選出]委員が担当。
- 立候補者の確認 (当日立候補も可能)
 - ・立候補者は優先的にどの委員会を担当するか選ぶことができる。
 - ・希望者多数の場合はくじで決定する。
- 定数が揃わなければ抽選を実施
 - ・後日実施する第1回委員会で, 担当する委員を最終決定する

※委員未経験者が定数に満たない場合は, 学年の中から8名選出。
※学年でも定数に満たない場合は, 学級毎に経験者で抽選。

その他: 緊急電話連絡網へ, 電話番号を各自記入してもらう。

学級代表[選出]委員の活動

現状

■学年学級委員

- ・クラスの電話連絡網作成
- ・ベルマーク集計作業(月1回)
- ・スクールフォーラムの開催(年1回)
- ・次年度学級委員選出作業

- ・作成を効率化し本部が担当
- ・作業の簡略化
- ・回収を2ヶ月に1回とする
- ・本部が担当

抽選により簡略化

■選出委員

次年度PTA本部役員の選出

1つに統合し名称変更

変更案

■学級代表[選出]委員

- ・ベルマーク集計作業(2ヶ月に1回)
 - ・次年度PTA本部役員の選出
 - ・次年度学級委員選出立ち会い
 - ・夏祭りのゲームコーナー担当(1種類)
 - ・各学級で『一家庭一役』の統括
- ※各家庭へのアンケートをもとに本部で担当を決定

※あらかじめ委員内で役割分担をする

環境保健委員会の活動内容変更

現状

- ・給食試食会の開催(年1回)
- ・給食エプロンの補修(年1回)
- ・**花壇・ビオトープの整備**

→ 日々の管理については、栽培環境委員(5・6年児童)の活動をもう少し活発にさせていただく。



変更案

- ・給食試食会の開催(年1回)
- ・給食エプロンの補修管理(年1回)
補修作業は『一家庭一役』に割り振り

・**クリーンアップ イベントの主催**

PTA本部が主催している『クリーンアップ作戦』を花壇・ビオトープ整備の観点で環境保健委員会が企画・運営する。

・**アルミ缶回収管理**

アルミ缶回収日を年間17回から回数を減らす方向で検討中。
初回は全員がアルミ缶圧縮作業を担当。2回目以降は各回収日に1名が担当する。
(登校時のアルミ缶受け取りと圧縮作業・保管場所清掃責任者)
圧縮作業は『一家庭一役』に割り振り。

- ・夏祭りのゲームコーナー担当(1種類)

一家庭一役について

PTA会員のみなさま

本日は参観・懇談会お疲れ様でした。

PTA本部役員・学年委員・地域委員以外の皆さまには嵐山東小学校PTA活動において『一家庭一役』を担っていただいたと思います。

担当可能な項目全て(4つ以上)にチェックをお願いします。

後日、学級代表(選出)委員を通じて、お願いする役についてご連絡させていただきますので、ご協力をお願いします。

※兄弟姉妹がいる場合は、上の学年で一役を担当いただきます。

※提出がない場合は、全て可能と判断し、こちらで決めさせていただきますのでご了承ください。

※本部役員経験者については、ご本人の自由意思とさせていただきます。

サマーコンサート(7月・土曜日午前)

松尾中学校で開催。会場内での児童の見守り・観客の誘導・案内などのお手伝い。

図書室清掃(3月・平日午前)

図書の本、本棚などの清掃。

図書室整備(月1回・一人あたり3回程度)

図書の本の整理整頓、破損した本の補修、図書室の整備など。

松尾中学校区少年駅伝(1月初旬・日曜日午前)

走路での走者の安全確保および誘導(持久走大会での走路ボランティアのようなもの)。

親子ふれあいもちつき大会前日準備(2月初旬・平日午前)

もち米洗い、野菜切りなど。

親子ふれあいもちつき大会当日(2月初旬・土曜日午前)

もちの配膳、もちつき補助など。

給食エプロン補修(3月・春期休校中)

エプロンの洗濯、アイロンがけ、ゴムの交換、必要と思われる箇所の補修など。

アルミ缶圧縮作業(1人当たり年間4~5回・水曜日・10:30~30分程度)

回収されたアルミ缶の圧縮作業。

ヘルマーク集計作業(1人当たり年間2回・平日2回程度)

ヘルマークの仕分け、集計など。

以下は一役と考えさせていただきますので、参加希望の方はチェックをお願いします。

PTAコーラス部(練習:5~11月・月2~3回・平日 15:30~, ステージ発表:年間3回程度)

案

※4月の参観後、学級委員が決定次第
このアンケート用紙を配布
(当年度本部役員・学級委員・地域委員以外)

サマーコンサート(7月・土曜日午前)

松尾中学校で開催。会場内での児童の見守り・観客の誘導・案内などのお手伝い。

図書室清掃(3月・平日午前)

図書の本、本棚などの清掃。

図書室整備(月1回・一人あたり3回程度)

図書の本の整理整頓、破損した本の補修、図書室の整備など。

松尾中学校区少年駅伝(1月初旬・日曜日午前)

走路での走者の安全確保および誘導(持久走大会での走路ボランティアのようなもの)。

親子ふれあいもちつき大会前日準備(2月初旬・平日午前)

もち米洗い、野菜切りなど。

親子ふれあいもちつき大会当日(2月初旬・土曜日午前)

もちの配膳、もちつき補助など。

給食エプロン補修(3月・春期休校中)

エプロンの洗濯、アイロンがけ、ゴムの交換、必要と思われる箇所の補修など。

アルミ缶圧縮作業(1人当たり年間4~5回・水曜日・10:30~30分程度)

回収されたアルミ缶の圧縮作業。

ヘルマーク集計作業(1人当たり年間2回・平日2回程度)

ヘルマークの仕分け、集計など。

拡大

以下は一役と考えさせていただきますので、参加希望の方はチェックをお願いします。

PTAコーラス部(練習:5~11月・月2~3回・平日 15:30~, ステージ発表:年間3回程度)

	クラス	名前
在校児童の クラス・名前	年 組	
	年 組	
	年 組	
保護者氏名		

※〇月〇日(〇)までに担任の先生にご提出ください。

夏まっりの運営について

現状

PTAテントについては、企画を全てPTA本部が担当し、当日のみ地域委員を含む各委員会に担当を割り振っている。

■問題点

- ・当日に業務内容の説明を受けるため、対応の際判断に困ることがある。
(主体的に動けない)
- ・参加意識を持ちにくい(やりがいを感じられない)。
- ・PTA本部の負担が大きい。



変更案

- ①ゲームコーナーは学級代表[選出]委員会・文化教養委員会・環境保健委員会でそれぞれ企画・運営する。
- ②大きな負担なく実施できる方法を模索する。
ゲームの無料化、パスポート制など、金銭授受や景品手配を減らす等

運営委員会の実施回数について

現状 月に1度実施

■問題点

- ・仕事を持つ方にとって、出席することが負担になる。
- ・出席率が非常に低い。・・・できれば3役そろって出席が望ましい。

変更案

年間5～6回, なるべく参観日などに合わせて実施する。

『おたすけ隊』について

PTA本部や委員の枠を越え、
学校における児童のための活動や
PTAのイベントに、多くの保護者が
参加・協力できるような仕組みをつくる。

目的

- ・『一家庭一役』で補えない人員を確保するため。
- ・『できる時に・できる人が・できる事を』という仕組みをつくるため。

方法

毎年4月の『メール連絡網』への登録時に、協力要請のメールを受け取っても良いという方には、子どものクラス選択と同時に、『おたすけ隊』という項目にチェックを入れていただく。



協力をお願いしたい事案があれば、PTA本部もしくは学校から、おたすけ隊登録者のみ対象にメールを配信。



当日都合が良ければ参加・協力していただく。
※期間途中での登録も随時受付